

かつての都筑の中心・川和の歴史的建物を見よう！

区内7館合同見学会です！

親子歴史散歩

「都筑区」という名前は、古くからこの地域を含む横浜市北西部一帯が「都筑郡」と呼ばれていたことから、新しい都を筑（築）くという意味も込めて名付けられました。

川和地区は、明治12年にその「都筑郡」の郡役所が設けられ、都筑郡の中心地として行政機関や商店が集積して賑わいました。かつての歴史を感じられる、川和の二つのスポットを見学します。

日時：令和4年3月5日（土）

集合：9:30 川和町駅（市営地下鉄グリーンライン）

コース：川和町駅 →（約500m）→ 妙蓮寺 →（約500m）→ 中山恒三郎家

解散：11:45 中山恒三郎家

最寄りバス停「川和団地下」東急バス「市03」「市43」系統各2～3本/時あり
川和町駅まで約800m 徒歩15分

見学先

1 日蓮宗城根山 妙蓮寺



室町時代、北朝康永三年（1344）に日蓮聖人の孫弟子にあたる越中阿闍梨朗慶上人が開山。その後、長全院日輝上人により再興され、享禄三年（1530）に長光院日慶上人により、現在の地に移転しました。横浜市古木にも指定されている多くのイチョウやケヤキなどの樹々があり、歴史を物語っています。

2 中山恒三郎家 《横浜市認定歴史的建造物》



中山恒三郎家は、文政年間^{つねさぶろう}に始まり、醤油醸造や酒類問屋などを営む豪商であるとともに、菊の栽培を行い、観菊会には皇族や政治家からも東京から訪れていたという、川和の名家です。宮家の宿泊のために造られたという「書院」、醸造の場として造られた「諸味蔵（もろみぐら）」を見学します。

対象：小学生親子 2組
（兄弟姉妹は小学生に限ります）

参加費：1組300円（保険料など）

募集開始日：令和4年2月2日（水）

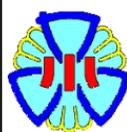
募集締切り：令和4年2月26日（土）

申込み：川和小学校コミュニティハウスまで
参加費を添えて申し込みください。

注意事項：・小雨決行（荒天中止）です。

・歩きやすい服装・靴でご参加ください。

問合せ先：川和小学校コミュニティハウス 電話・FAX=045-934-8666



川和小学校の校章の由来

1段目に菊の花弁を、2段目に「カワワ」を配し、3段目に「川」と「小」の字を重ね合わせたものである。菊は往時、「川和の菊」として有名であった。

（川和小学校要覧より）